

函館市長 工藤 壽樹 様
函館市教育委員会教育長 辻 俊行 様
函館市議会議長 金沢 浩幸 様

千代台公園庭球場の増設を求める請願署名

現在の千代台公園庭球場の規模は10面。この面数は他の市町村、特に函館市と同規模あるいはそれ以下の市町村と比しても極端に少ないもので、このことは様々な制限を強い、様々な弊害を生んでいるところです。

第一に、全道、全国規模の大会を函館市で開催できないという事実があります。訪れたい街第1位である函館市の魅力は、各地のテニス愛好者にも通じるもので、函館で北海道大会を開催してほしいという要望は大きいものがあります。しかしながら、現在のコート規模では実施できず、当番制での全道大会の場合などは、道内の他地区にご苦勞をいただいていることになっています。各方面で先進的に北海道の発展をリードしてきた歴史ある北海道屈指の都市函館がリーダーシップをとれないという事実は市民としても非常に残念なことです。

第二に、テニス、ソフトテニス愛好者のニーズに応えられていない現状があります。プレーをしたくてもテニスコートがないという状況が多数で発生しているのは残念なことです。勤労にいそむ市民の、心身の健康を保障することがなごりにされているのではスポーツ健康都市の名も有形無実なものとなります。

また、限られた土曜、日曜の開催が不可能になる学生の大会（中体連・高体連など）は、平日に行わざるを得ず、生徒らの授業の機会を奪っているという弊害もあります。大会の予備日を予約しながら、天候に恵まれたため予備日のコートを使用しなくても、予備日分の使用料を負担しなくてはならないというシステムも、コート不足から派生したものであることは間違いありません。年複数回の予備日分の負担は決して軽微なものではありません。学生の大会においては、市民であるその保護者が負担することになっています。

テニスでは、85歳以上のシングルス、ダブルスという種目があり、高齢者が日本一を競うという大会が毎年開催されています。生涯スポーツの観点からも重視すべき種目と考えています。たくさん的高齢者がプレーをしている実績もあり、シニア世代の充実が競技全体の発展につながるものと考えます。高齢者の利用に関しても、学生相当の減免措置を設け、さらなる競技者人口の増加も併せて望むところです。

請願事項

- 1 テニスコートの規模を拡大し、市民のニーズ、上位大会の開催に相応なものとする。
- 2 高齢の利用者に対する減免措置を新設すること。

お名前	ご住所（「同上」や「〃」は避けてください。）

函館テニス協会 会長 藤田 宏
函館ソフトテニス連盟 会長 道下 邦雄